

2016年11月28日掲載

入れ歯のケア

1日1回は義歯洗浄剤に

歯を失った場合、その隙間を補う方法としてブリッジ、入れ歯、インプラントの3つの方法があります。

このうち、インプラントは保険外診療となりますので、健康保険での治療ではブリッジか、入れ歯を用いた方法になります。

一般的には、失った歯の本数が多くなってくると入れ歯を用いるケースが多くなります。入れ歯は、残っている歯にバネをかける部分入れ歯と、全ての歯がなくなった場合に用いる総入れ歯に大別されます。

口の中にいれて使用していると、歯と同じように^{しこう}歯垢や歯石が付着してきますので、食事のたびに取り外して清掃しましょう。

この時、普通の歯磨き剤を使用すると研磨剤の影響で入れ歯に傷がつき、細菌が付きやすくなります。入れ歯のお手入れには入れ歯用の歯ブラシを用いて清掃し、一日一回（主に就寝中）は義歯洗浄剤に付け置きして清潔に保ちましょう。

部分入れ歯を使用する場合、特にバネがかかる歯の周りが汚れやすくなるので注意しましょう。

最初は問題のなかった入れ歯でも、長い間使用していると歯ぐきの形が変化してきて隙間ができたり、人工の歯がすり減って、かみ合わせが変化したりするので、何も問題がなくても、かかりつけの歯科医院で定期的にチェックしてもらうのがよいでしょう。